

# SSB

創美  
サステナブルブック  
Sobi  
Sustainable  
Book

Vol. 2

テーマ  
企業の想いがつくるSDGs



内部資料












# SDGsは国連全加盟国が一丸となり 2030年までに達成を目指そう

## SDGsは17からなる地球規模の達成目標

国連が採択した2030年までに達成を目指す世界共通の目標がSDGs。その詳しい内容を理解する前に、SDGsの17の目標がどんなものか確認。目標を見ると、世界の解決すべき課題がみえます。

## 17の目標には、世界の課題が凝縮

2015年9月、国連本部で行われた国連持続可能な開発サミットで「持続可能な開発サミットで「持続可能な開発の為の2030アジェンダ」が採択、その中核が「SDGsエスディーゼズ」で国連加盟全193カ国が2030年までの達成目標です。

 <p><b>1</b> 貧困をなくそう</p> <p>【目標 1】 貧困をなくそう</p>	 <p><b>7</b> エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> <p>【目標 7】 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>	 <p><b>13</b> 気候変動に 具体的な対策を</p> <p>【目標 13】 気候変動に 具体的な対策を</p>
 <p><b>2</b> 飢餓をゼロに</p> <p>【目標 2】 飢餓をゼロに</p>	 <p><b>8</b> 働きがいも 経済成長も</p> <p>【目標 8】 働きがいも 経済成長も</p>	 <p><b>14</b> 海の豊かさを 守ろう</p> <p>【目標 14】 海の豊かさを 守ろう</p>
 <p><b>3</b> すべての人に 健康と福祉を</p> <p>【目標 3】 すべての人に 健康と福祉を</p>	 <p><b>9</b> 産業と技術革新の 基礎をつくらう</p> <p>【目標 9】 産業と技術革新の 基礎をつくらう</p>	 <p><b>15</b> 陸の豊かさも 守ろう</p> <p>【目標 15】 陸の豊かさも 守ろう</p>
 <p><b>4</b> 質の高い教育を みんなに</p> <p>【目標 4】 質の高い教育を みんなに</p>	 <p><b>10</b> 人や国の不平等を なくそう</p> <p>【目標 10】 人や国の不平等を なくそう</p>	 <p><b>16</b> 平和と公正を すべての人に</p> <p>【目標 16】 平和と公正を すべての人に</p>
 <p><b>5</b> ジェンダー平等を 実現しよう</p> <p>【目標 5】 ジェンダー平等を 実現しよう</p>	 <p><b>11</b> 住み続けられる まちづくりを</p> <p>【目標 11】 住み続けられる まちづくりを</p>	 <p><b>17</b> パートナーシップで 目標を達成しよう</p> <p>【目標 17】 パートナーシップで 目標を達成しよう</p>
 <p><b>6</b> 安全な水とトイレ を世界中に</p> <p>【目標 6】 安全な水とトイレ を世界中に</p>	 <p><b>12</b> つくる責任 つかう責任</p> <p>【目標 12】 つくる責任 つかう責任</p>	

SDGsは17からなる地球規模の達成目標 . . . . . 1

身近なSDGs . . . . . 2

### 巻頭特集

環境先進都市 亀岡市に学ぶ . . . . . 5

### SDGsを率先して実行されている企業に学ぶ

- ・事例1 オリオン建設株式会社 . . . . . 8
- ・事例2 株式会社クイック . . . . . 10
- ・事例3 マリンスーパー 土井佑太氏 . . . . . 12
- ・事例4 株式会社西山ケミックス . . . . . 14
- ・事例5 シロン石鹼有限会社 . . . . . 16
- ・事例6 大阪府社交飲食業生活衛生同業組合 (OSR) . . . 18
- ・事例7 アグリステーション丹波ささやま . . . . . 20
- ・事例8 正和住設株式会社 . . . . . 22
- ・事例9 一般 財団法人 和納育英会 . . . . . 24
- ・事例10 かなたに陶人形 . . . . . 26

コラム ミツバチの巣箱と役割 . . . . . 27

国連WFPニュース oct.2022 vol.69 より

未だかつてない危機  
8億人を超えた飢餓人口 . . . . . 28



### マイボトルを持つ

ペットボトルはポイ捨て、海の浮遊物いずれはマイクロプラスチックに！



**地産地消の食品を選ぶ**  
 地元の農産物を選ぶことにより、海外輸入の農産物に比べ輸送時の二酸化炭素の排出が少なく済み、安全をみえる化。



### 自転車道路の拡充を

安全な自転車道路を拡充し、健康な街づくりを。



### 子供の教育を充実

全ての子供が教育を受け読み書き計算を身につけ、オンラインでも同環境に充実させる。



### ジェンダー平等を即座に実施

リモートワーク等多様な働き方を考え、賃金格差をなくす社会を考える。



**お腹いっぱいはいは美德？**  
 食品を買いすぎて結局破棄、レストランで注文して食べきれず破棄、食品ロスは毎日おにぎり一個より多いのです。もったいないが美德です。



### ゴミを減らす工夫・努力を

ゴミを減らす工夫が必要です。日本ではなんと918gのゴミ排出データがあります。エコバッグを持つ習慣になり、少しでもゴミを減らす努力をしましょう。





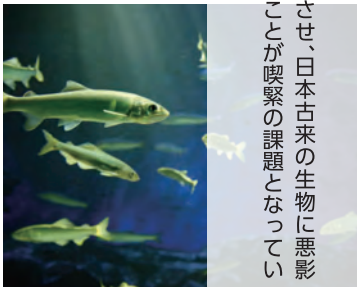
## 森林の手入れをする

山へ入ると間伐がされてなく、真っ暗の中に倒れた木と誰かが不法投棄した大型ごみを観ることがあります。森林は二酸化炭素を吸収し温暖化を防ぎ、雨水を貯え洪水を緩和したり人間に重要な役割を果たしてくれています。近年は林業の後継者不足が大きな問題となっています。



## 在来種を守る

自分の趣味で外来種を侵入させ、日本古来の生物に悪影響を与えており、侵入を防ぐことが喫緊の課題となっています。



## 安全な水を飲める環境を

世界の中で安全な水を水道水で飲める国は日本を含めてわずか9カ国、しかし日本も水道管の永年劣化の錆等があり喫緊の点検が必要です。安全な水は私たちの願いです。



## 障害者を守る国づくりを

交通交通機関の障害者への気配りと設備を充実。階段等に点字ブロックを設置しよう。



## 巻頭特集

# 環境先進都市 亀岡市に学ぶ

亀岡市は、京都市から西約20キロメートルに位置し、最近までは国道9号線と私の故郷、丹波篠山までの通り道にあり田園都市のイメージでした。しかし、近年のインフラ整備により、JR亀岡駅から京都駅まで快速で21分、車なら京阪神から京都縦貫道、国道9号・372号・423号の整備により、1時間という好立地のベッドタウンとなった。

若い頃は夏に保津峡まで足を延ばし、水泳、飯盒炊爨で遊んだ。荒廃していた沿線の美化に取り組み、平成3年4月にトロッコ列車が誕生し、観光客誘致に成功。さらには、亀岡盆地に囲まれ、毎朝、町全体を暗いイメージにしていた濃霧を『霧のテラス』と称し、天空の城「竹田城」のように観光名所に変貌させ、負のイメージを大きく変えることにつながった。



京都市

亀岡市





秋から春にかけて、亀岡盆地一帯に発生する「丹波霧」に覆われる亀岡市  
〔2022年1月4日撮影 霧のテラスより〕



パラグライダーからつくる  
アップサイクルバッグ「HOZUBAG」



亀岡市ホームページは  
こちらから

また、京都サンガFCのホームスタジアムを、西京極競技場からJR亀岡駅より徒歩3分の好立地に誘致し、正式名称をサンガスタジアム by KYOCERA と改名。サッカー、ラグビー、アメラグの専用スタジアムとした。また、この地には保津川があり、天然記念物のアユモドキ、オオサンショウウオの生態を危惧するも、生息環境の整備の一環として人口巣穴を作り、問題解決に至ったようだ。

2015年末から桂川孝裕現市長となり、環境先進都市として劇的な変貌を遂げる。

2018年12月に「かめおかプラスチックゴミゼロ宣言」を行い、多様な川の生態系を育む「母なる川保津川」から海洋プラスチック汚染の問題に着手。企業自ら実践すべく亀岡市のスーパー、コンビニ、その他の小売店のポリ袋の提供を皆無とした。

ポリ袋の提供を有料としている自治体は多いが、亀岡市はポリ袋自体も完全否定、エコバック持参での買い物推奨している。エコバッグを忘れたお客様には紙袋を実費提供し、亀岡市民の環境問題への意識は格段に上がっている。

また亀岡の上空を飛ぶ役目を終えたパラグライダーは、アップリサイクル商品として「ホズバッグ」として生まれ変わり、資源のリサイクル化、地域活性化、雇用創出、福祉貢献として地域に密着したSDG's商品を創出した。

環境先進都市として、無限の可能性を秘めた亀岡市の今後に注目したい。

また、京都サンガFCのホームスタジアムを、西京極競技場からJR亀岡駅より徒歩3分の好立地に誘致し、正式名称をサンガスタジアム by KYOCERA と改名。サッカー、ラグビー、アメラグの専用スタジアムとした。また、この地には保津川があり、天然記念物のアユモドキ、オオサンショウウオの生態を危惧するも、生息環境の整備の一環として人口巣穴を作り、問題解決に至ったようだ。

2015年末から桂川孝裕現市長となり、環境先進都市として劇的な変貌を遂げる。

2018年12月に「かめおかプラスチックゴミゼロ宣言」を行い、多様な川の生態系を育む「母なる川保津川」から海洋プラスチック汚染の問題に着手。企業自ら実践すべく亀岡市のスーパー、コンビニ、その他の小売店のポリ袋の提供を皆無とした。

ポリ袋の提供を有料としている自治体は多いが、亀岡市はポリ袋自体も完全否定、エコバック持参での買い物推奨している。エコ

# 壮大なロマンを実現へ



## 関西で初めての中高層木造建築

大阪城北側オリオン建設株式会社の仮事務所に伺った。仮事務所は大阪城のお堀の真横にあり道を隔てた北側土佐堀通りまで整地した空間に関西で初めての中高層木造ビルの着工が12月から始まる。

何故鉄筋ビルより割高な木造ビルを建設するのかと樋上社長に何うと地球温暖化による気候変動、作物不作、魚の不漁等、生物多様性の問題がみられ地球の環境悪化に対し次世代への今の地球を残したい一心からと言う。

建設業はスクラップ&ビルドの繰返しで莫大な産業廃棄物排出、鉄、コンクリートなど地下資源、化石エネルギーを大量使用に対し自社が何を出来るか熟考した結果が自社ビルを木造建築になった。

「自然との共生」を自身の生きがいとした樋上社長は自然素材を用いた木材建築を研究、没頭していたが中高層の木造建築は耐火構造等従来の建築基準法で大都会の

大阪では不可能であったが八ヶ岳山麓にて、生長の家国際本部が木造で日本最初のZEB建設ビルを竣工されたのを感銘を受け大阪でもと、なにわ魂に火が付いたようだ。



## 環境問題解決の思いが夢に繋がった

3年前、法律が変わり木造のビル建築許可となったが、大阪にも光が差し出でてきたが「意匠設計」「構造計算」等難問山積みだったらしいが全社員の積極的な取組姿勢を各役所を動かし関西で初めての中高層木造建築は建築確認がされた。

下部構造(3階まで)地下埋設の関係により鉄骨構造、4階から8階は木構造が大部分を占め、主要部分は国産材を使用する事から林野庁から補助金が出された他CLT材を主要構造材として使用する初めての試みが国土交通省に認められ助成金が出された。助成金の審査は東京で行われ、審査員より大阪城が一望できる素晴らしい立地、このような恵まれた景観地域で初めての中高層建築は「大阪のランドマークになりますね。」とエールを頂いたらしい。



## SDGsが資金調達の一助に

建築に当たり重要なのは資金調達、木造建築は鉄骨造り、コンクリート造りと比べまだコストは割高で前例が無く金融機関は耐用年数、返済基準が定まらず当初難色を示したが、昨年10月に転機が訪れ、なんとSDGs、EGSを目的としたプロジェクトに金融機関が積極的に対応してくれることになり、金利も優遇。SDGsは夢へのかけしとなった。



オリオン建設株式会社  
大阪市都島区  
片町1丁目4-12



# 人材と情報を通じて社会に貢献する

株式会社クイックは1980年に設立した総合人材サービスの中堅企業で、設立当初から「関わった人全てをハッピーに」を基本理念として掲げ、2001年にJASDAQ市場に上場を果たす。プライム市場の上場会社になってもホームページを拜見すると、人に「いっしょけんめい」、仕事に「いっしょけんめい」、社会に「いっしょけんめい」に人材と情報を通じて社会に貢献するという、設立当初からの人を大切にする基本理念を下に事業展開し、14のグループ企業と共に発展し続けている。

同社の特徴は社員の役割があらゆることも決して役割で呼ばず昨日入社した社員でも上司には〇〇さんと名前で呼び、社員間のコミュニケーションを大切にしていることだ。また女性の活躍も設立当初から際立ち、地位向上にも配慮して結婚、出産後も働く社員も多くみられる。



## 富山県旧・平村合掌造り集落に社員研修所

同社グループでは1982年から「五箇山の合掌造り集落」(※1995年12月にユネスコ文化遺産登録)に社員研修所を設置し、それ以来合掌造り集落保護・保全に協力するとともに、社員研修を行っている。同研修所は「平村研修所」として、また「社員共通のふるさと」として利用され、研修の折には集落の人達とともに、春には大掃除や障子張り、棚田での田植え、秋には稲刈りや合掌造りに欠かせない屋根用の茅刈りなどを住民と共に行的、世界文化遺産の保護・保全に協力している。



株式会社 **クイック**  
 本社  
 大阪市北区小松原町2-4  
 大阪富国生命ビル





# ゴミをお宝に！「海の掃除屋さん」

海底に沈んでいるゴミを回収し、海の豊かさを守ろうと一人地道な活動を続けているのが、マリンスイーパー（海の掃除人）土井佑太氏だ。

釣り人の増加に従って増える一方なのが、海底の岩や突起物に引っ掛かってそのまま放置（破棄）されたルアー（疑似餌）やライン（釣り糸）。2050年には、魚の漁獲量と海底や海中に浮遊するプラスチックゴミの量が逆転するという試算もあるという。もちろん、この中には、ルアーやラインも含まれる。ルアーやラインが複雑に絡み合った「根掛かり」は、海藻の生育を阻み、カニやエビ、魚をも死に追いやる危険性をはらんでいるのだ。

土井氏はこれら海底の悲惨な現状を撮影し、ツイッターに投稿することで、海底に潜んでいる「地球の危機」を強く訴えている。



PEラインで枯れるウミウチワ



魚がついたままの根掛り

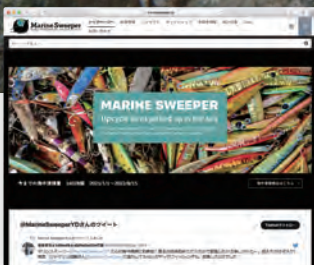


足を8本自切しても脱出できないカニ

## 回収したルアーをリメイク、販売するリサイクル活動を推進

約10年のダイビング歴を有する土井氏が海底の異変に気付き、海底の清掃活動を始めたのが3年ほど前。今まで放置され続けた根掛かりの問題に向き合い、誰かが掃除をしないと海は荒んでいく一方で、潜水技術を有する自分がやるしかないといふ、Marine Sweeperの設立を決意したとのこと。1度の清掃でルアーを100個以上回収することもあり、年間では1万個以上の回収量になるといふ。当然清掃活動にはそれなりの費用がかかる。

そこで思い立ったのが、回収したルアーを新品同様に修復し、リサイクルするというビジネスだ。ネットショップ「Marine Sweeper」を通じて割安価格で提供し、釣り人にも大いに喜ばれ、ビジネスとしても未来は明るい。最近では彼の活動に賛同する仲間も現れ、今までになかった全く新しい循環型の釣りサイクルの提唱、持続可能な釣り産業を同志とともに全国に広げたいと意欲的だ。



本社 静岡県焼津市吉永666-1

# 創業50年 ゴミ拾いから社員との 意思疎通が生まれた！

東京育ちの森社長とは伏見工業会での仲間、その中でも京都人にはとは違うリーダー像の男。その男が引つ張る株式会社西山ケミックスは2021年に創立50周年を経て次なるステップを歩みだそうとしている。何年前かに会社のキャラクター「かばきち君」をデビューさせ、携帯ストラップ、ラインスタンプも作成、若い社員の要望をひとつひとつ事業に取り入れている。新商品のシリコンゴムの型を拝見し以前伺った時からの飛躍が垣間見える。その秘密を森社長に伺うと若い社員の意見を聞く事と、京都の環境マネジメントKESを10年前に取得してからゴミ拾いを続けていることではないかと答えられ、SDGsもいち早く対応された一因でもあったようだ。



かばきち君

## 産前産後休暇

SDGs ③すべての人に健康と福祉を⑤ジェンダー平等を実現しようとあるが、社員から初めて産前産後休暇と育児休業取得の申し出があったことが、子育てにも優しい職場環境づくりに取り組む契機となり、安心した休暇取得、休暇後にスムーズに復帰ができるようになった。

## 事業所からの一言

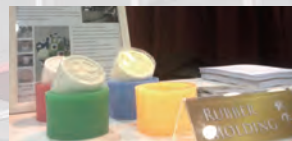
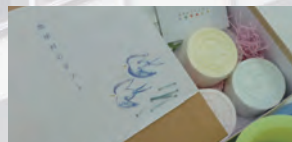
一人一人に寄り添った柔軟で魅力ある職場環境構築に努めます。

## 取材後

なにかしらのすがすがしさは社社長の若さか？  
会社周辺もチリ一つ落ちていなかった。



株式会社西山ケミックス  
本社工場  
京都府宇治市  
横島町目川138-1





毎日使うものだから人にも自然にも  
優しいものをつくりたい



シロン石鹸は太田さん家の手づくり石鹸として又、  
京都 伏見の環境に優しい商品創りを  
日々研究されている。

■奥さんへの愛情あふれる思いから...

某金融機関のSDG s宣言されている、シロン石鹸本社に伺い、太田雅巳社長に先代社長の固形洗剤にかける思いを取材させていただきました。

開発プロセスの膨大な研究データや、固形洗剤の開発は、今は亡き先代社長の奥様への愛情あふれる思いから生まれたようです。奥様の水仕事で荒れた手肌をみて「この手荒れを何とかしたい」との思いから先代社長は洗剤の開発を試み、大学教授の研究所を借り日夜研究を重ね努力の末、固形用洗剤の開発に成功。

秘伝の配合は何冊ものノートに纏められ社内では「虎の巻」として重宝されていると聞く。

3代目太田雅巳社長の良き相棒である弟の周平氏と共に、創業者のお父様の後を引継ぎとうと石鹸づくりに挑む。しかし、はじめから上手くいかず製造工程の微妙な調整、匠の技もうまくいかず、製造中止と大きな決断をしたが、お客様の激励に背中を押され、兄弟で再度頑張る決意をして生まれたのが「太田さん家の手づくり洗剤」「はんなり美人」です。

## 太田さん家の手づくり洗剤

### 特長

1日250個限定手づくり固形洗剤  
創業以来、料亭、学校、病院等で業務用  
洗剤として親しまれている。

- ①増粘剤無し
- ②天然由来の成分を中心に環境に  
配慮、少量で洗える



右から3代目社長 太田雅巳社長、奥様、  
弟の太田周平氏



シロン石鹸有限公司  
本社  
京都府京都市伏見区  
景勝町70-1





# 社会課題に向き合い、まちづくりを通じて、持続可能な社会の実現に貢献

## ■ 恐れ・汚いからの脱却

数年前は大阪と言えば道頓堀に架かる戎橋が有名で、阪神タイガースが優勝した時は戎橋から飛び込む若者の姿がニュースでも大きく取りあげられ、あんな汚い川へと地元の間人も顔を背け、南は犯罪の温床のように思われていました。OSRが大阪府警とのタッグで巡回、ポイ捨て防止等のクリーン推進活動続ける内、今では道頓堀川が臭い無しクリーンな川へと変貌しました。

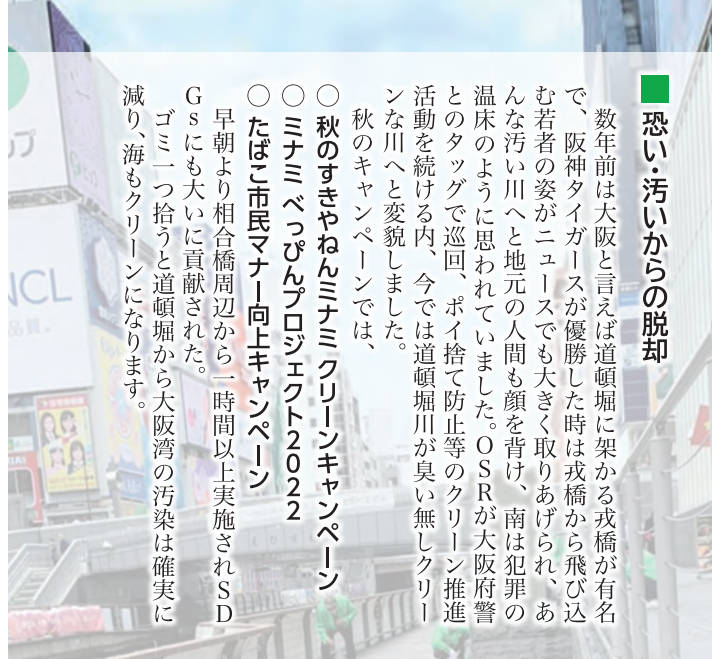
秋のキャンペーンでは、

○秋のすきやねんミナミクリーンキャンペーン

○ミナミベっぴとプロジェクト2022

○たばこ市民マナー向上キャンペーン

早朝より相合橋周辺から一時間以上実施されSDGsにも大いに貢献された。ゴミ一つ拾うと道頓堀から大阪湾の汚染は確実に減り、海もクリーンになります。



## ■ いち早くコロナ対策事業

食い倒れの街、大阪もコロナ禍で外国のお客様のみならず国内の観光客も激減し、多くの飲食店が苦境にたたされたようですが、このような時こそ、大阪の飲食業界をサポートしようと様々な支援策を講じたのが、大阪府社交飲食業生活衛生同業組合・福長徳治理事長(略称OSR)です。OSRは大阪府下に14の料飲組合を統括し活動している団体です。

コロナ禍では組合員に公的融資の案内いち早く組合員へのコロナワクチンの推奨、大阪府時短要請協力金申請の提出説明

事業復活支援金提出説明、個人事業税から所得税予定納税まで事細かく説明しているだけではなく、まん延防止策の店舗づくりを助言し、ゴールドステッカーの認証まで組合員のお手伝いをしている。ゴールドステッカー認証店応援事業(旧GoToEat)の案内までして組合員も飲食客にも喜ばれたようだ。

また、コロナが蔓延した当初には組合員で抗菌マスクケースを制作し、いち早く防止策を実践された。



今回清掃活動に参加された皆さん



左からOSR理事長 福長徳治氏  
大阪府副市長 高橋 徹氏



抗菌マスクケース



感染防止認証ゴールドステッカー



大阪府社交飲食業  
生活衛生同業組合

大阪府大阪市中央区  
日本橋2丁目5-1





# 旧保育園をコミュニケーションスペースに

10月は丹波篠山の名産・黒枝豆の一番いい収穫期だよとアグリステーション丹波ささやまの理事小林康雄さんから連絡をいただく。早速大好物の黒枝豆を求めて当地へ。毎年この時期に訪れるが、篠山の人々の顔は温和そのものであり、ホッとするのは私だけではありません。



## アグリステーション丹波ささやま

何年前かに、閉園したこの保育園を訪れた時に、小林氏からこの構想を聞いた。運動場に赤い三角の建物が印象に残っているのと保育園児の小さい机と椅子、どのように活用するのかわかっていたが見事に変身。

カフェ・雑貨スペースでは丹波焼の展示、篠山のアクセサリー・物販、地産地消の食材でランチ、お弁当の提供を。店名は“HOKKORI” 私もランチをいただきほっこりしました。

他に学びのひろば（レンタルルーム）やこどもの頃の遊びを再現できる秘密基地パオ、愛する子供達を支援スペース等、暖かく優しい空間を実現された。

篠山の豊かな自然に囲まれた「アグリステーション丹波ささやま」で地産地消の故郷の味をいただくのもよい。



- 3 子育てに役立つ情報と福祉を
- 4 質の高い暮らしをみんなに
- 8 働きがいも経済成長も
- 11 未来の暮らしをみんなに
- 15 自然の恵みをみんなに
- 16 持続可能な社会をみんなに



一般社団法人  
アグリステーション  
丹波ささやま  
兵庫県丹波篠山市小枕93



# 地下水を活用した融雪システム



## ■ 北の国から家庭に、地球に環境に、優ぐ。

正和住設の高橋社長はSDGs、KYOTO研究会第一回より参加されている北海道石狩市の住宅、設備機器設置会社の経営者。

業務内容は「フラインエコシステムが暮らしを変えます」をキャッチフレーズに厳寒の地にCO2排出が少ないエコ住宅提供を第一としておられる。

ヒートポンプによるスマート電化システムを提案、遠赤外線暖房での健康な生活を提案。自然エネルギー利用を取得するためヒートポンプ動力利用で熱エネルギーを倍にして家庭からのCO2の排出ゼロを提案されている。

## ■ 地下水を利用 融雪システム

豪雪の北海道は排雪が重要課題、取水井戸より汲みあげた地下水を槽内に貯め、地下熱ヒートポンプの採熱として自社開発した熱交換器を利用することで、厳寒期でも約10℃の地下水から地中熱を採熱出来一つのシステムで地下水を「融雪」「採熱」の2つに活用する技術を提供。

## ■ HES 北海道環境マネジメントシステム取得

「北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)」は、国際規格であるISO14001を基本とし、多くの中小企業や各種団体等、多くの組織が容易に取り組める環境マネジメントシステムとして、一般社団法人北海道商工会議所連合会が中心となり、経済団体、環境関係団体、行政機関(北海道・札幌市)の協力を得て構築し、より分かり易く、より安価で、より取組やすくしたもので、環境保全活動の取組と経営の安定を支援するためにつくられた環境規格です。この運営団体としてエイチ・イー・エス推進機構を設立し、HESの普及啓発及び認証登録事業を実施しております。



Hokkaido  
Environmental Management system  
Standard

北海道環境マネジメントシステムスタンダード



正和住設株式会社  
北海道石狩市  
花川南六条4丁目244



# もっと学びたい、その気持ち、応援します！

株式会社クイックグループCEO 和納勉氏が故郷の香川県で一般財団法人和納育英会を設立された。人材のスペシャリストである和納代表理事はクイックの設立当初から採用の現場に携わっているが、苦学生も多く、就学のための支援が必要とされる香川県内の学生を対象に奨学金を支給する学びの支援を主な活動目的として発足された。

## 関わった人全てをハッピーに

この言葉は和納代表理事が設立した株式会社クイックの「経営理念」として、また団体設立にもこの理念が根底にある。

- ① 高等教育機関(大学、短期大学、その他の高等教育機関)の学生に対する奨学金事業
- ② 文化・芸術団体・スポーツ団体の助成事業
- ③ 海外からの留学生に対する奨学金事業
- ④ その他この団体の目的を達成するために必要な事業



## もっと学びたい。 その気持ち、応援します！

一般財団法人和納育英会は、令和4年3月1日に就学のために経済的援助が必要とされる香川県内の学生を対象に、奨学金を支給するなど、学びの支援を主な活動目的として発足したのは故郷の発展を願う事業家としての想いからでもある。

## SDGs 4 質の高い教育をみんなにを応援

永年学生との関わりで気が付いたことは能力があるのに家庭環境等で公平な教育が受けられずにいる学生が多いこと、人財を発掘する事業をしていた人間として、すべての人々に公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進するSDGsに共感されたからである。



一般財団法人  
和納育英会

SSB vol.2の取材で『いのちの環』No.150に掲載されていた、(NPO法人日本ビーフォレストクラブ)代表の吉川浩さんの記事を参考に動画を見つけた。笑いの神社として有名な東大阪市の枚岡神社にミツバチの巣箱を境内で設置していると聞き早速H氏と伺った。残念ながら中東宮司様は会議中でお話を聞くことはできませんでしたが、何力所か設置してある巣箱を見ると、いるいる、巣箱の周りに何百匹の日本ミツバチが(怖…)悪い事をしなければ日本ミツバチは刺さないと聞いていたので目の前まで覗いても全く大丈夫でH氏と刺され刺されとお互いの顔を巣箱のほうに押しつけてもらって(やらないほうがいい)ミツバチはおとなしく、余程の事が無い限り攻撃する事ありませんでした。



ミツバチの役割

私たちが食べている野菜・果物の実りに大きな役割を果たしていますミツバチは、蜜を集めるだけでなく、食事に欠かせない野菜・果物を栽培する受粉も行っている大切な生き物ですが、日本ミツバチは激減しているようです。

①自然林の減少

自然林、田んぼを人工林に変え餌が少なくなった。

②伝染病が広がった

アカリンダニ病に感染した西洋ミツバチを輸入。

③西洋ミツバチの養蜂により生育域の減少

吉川氏は野山の草木に受粉を行い「与える」と言う役割を担う日本ミツバチの生き方を通して「他者を豊かにしながら、豊かな森で生きる事が本当の幸せ」とおっしゃる。

今回、農家にも伺い今の農業の現状を伺い色々困難な状況も伺いました。次号では漁業も取材したい。

苦労して食べ物を生産されているのに何故か人間の身勝手に捨てられている事実をSDGsを通してわかりやすく説明します。



絵付け作業をする金谷禄山先生

比叡山延暦寺近くにある「京の伝統工芸師」金谷禄山先生の工房を訪ねました。工房に入ると、多数の来年の干支、兎の陶人形が迎えてくれました。先生が22歳から陶人形の世界に入られたきっかけと、当時と現在の陶人形の変異をお聞きしました。土鈴は、鈴が持つ信仰習俗に深く根ざし縄文時代からの歴史があり日本の本来文化を踏襲することでありデッサンから絵付け作業までの全てを行いながら弟子の育成にも力を注ぎ伝統文化を守る姿を垣間見ました。

■ 本物とは

陶人形が、信仰習俗に深く根ざしたところから、全国の神社が授与品・縁起物として多くの参拝者の人気を集めている。しかしながら、この世界でも他国で製造される模造品も数多く出回り、安価のみがまかり通っているようだ。私から見れば宗教心のないお金儲けだけの陶人形は誰も喜ばないはずだが、まかり通っているのも事実。殺伐とした中で陶人形に一筆入れられるたびに金谷先生の熱い思いが生きている。

■ SDGsと陶人形

金谷先生の作品はどれ一つ外注はなく、全ての作業は工房内の手作業であり、デザイン、型造り、素焼き、筆入れまで一貫作業で行われ、素焼きの温度・時間にも長年培った調整で環境に配慮を第一にされている。配送にかかるCO2削減、素焼きの温度調整まで全てに渡り、環境に配慮されているのが特徴です。



事例10 日本伝統工芸は日本人が守り抜く

かなたに陶人形

金谷先生作の  
干支人形はこちらから  
ご購入できます





2021年1月

## 株式会社 創美 SDGs宣言書

SDGsが掲げる目標達成に向け、下記のとおり宣言いたします

SDGsとは、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称です。「誰一人取り残さない」世界の発展のため、2030年までに達成すべき17の目標と、170のターゲットが掲げられています。

SDGsの取り組み

**サステナブルプリント**  
〜持続可能な印刷〜

- 自然環境に良い材料を使用した印刷物の提供に努めます。【主な取組】
- FSC認証製品の利用
- 植物由来の印刷インクの利用

**事業につなげる**

- 自社の事業活動において、環境に配慮した行動に努めます。【主な取組】
- 社内電気のLED化、エコカー導入によるCO2削減
- 再生可能エネルギー比率が高い事業者からの調達
- 積極的取組

**地域とのパートナーシップ**

- 【主な取組】
- 創美サステナブルプラクティスの提供
- 社内のSDGs研修の継続実施

私たち創美は**創立45年**を迎え、**SDGsを下に事業展開**します。

創美の環境活動

- ・SDGsの研究
- ・清掃活動
- ・自転車の有効活用

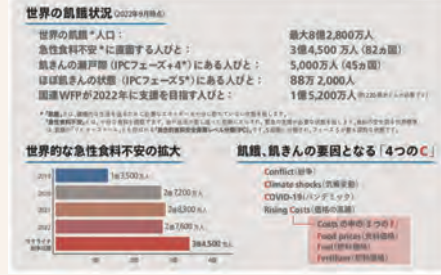


未だかつてない危機 **8億人を超えた飢餓人口**  
—食糧支援を揺るがす新たな脅威「**3つのF**」とは—

飢餓、飢きんの要因となる「**4つのC**」

<b>Conflict (紛争)</b>	<b>Climate shocks (気候変動)</b>
<b>COVID-19 (パンデミック)</b>	<b>Rising Costs (価格の高騰)</b>

「**4つのC**」によって支援を必要とする人が増えているところに、追い打ちをかけるように状況が悪化、国連WFPは過去最大の資金不足に直面、配給食糧の削減が相次いでいる。



ウクライナ戦争に伴い、「**3つのF**」が高騰したためです。

「**3つのF**」

**Food prices (食料価格)**  
穀倉地帯の黒海沿岸からの輸入が滞り、小麦、食料油、大豆の高騰、戦争によりウクライナの穀物生産の減少。

**Fuel (燃料不足)**  
石油製品の上昇により燃料関連の費用だけにとっても、短期的な支援コストが上昇。

**Fertilizer (肥料価格)**  
天然ガス価格の高騰により肥料原料アンモニアの生産の滞りにより倍の価格となる。



国際連合  
世界食糧計画



**SAVE THE EARTH**  
創美は企業の脱プラスチック活動を応援しています。



FSC®名刺をつくるなら  
**名刺倶楽部**  
product by SOBI

詳しくは ▶ [meishi-club.com](http://meishi-club.com)

実績多数！創美のFSC®認証製品  
すべてのカタログにFSCマークを付けることができます。

**紙製** クリアファイル  
マスクケース の販売

FSC®認証製品！  
安心・安全の抗菌加工！  
デザインもお任せください！

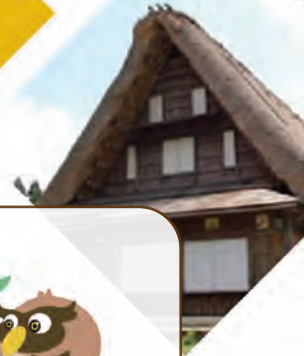
森を守りながら  
**紙**を作る。

FSC®森林認証紙コピー用紙  
やまなし森の紙

A4 500枚x5  
古紙/パルパ配合率 70%以上

FSC®認証製品のお問い合わせはお気軽に創美まで → TEL 075-605-1841  
MAIL [honbu@sobi-q.co.jp](mailto:honbu@sobi-q.co.jp)





いまこそ考えよう、  
未来につながる  
サステナブルプリント。



弊社の“FSC® 認証製品”は  
多くのSDGs賛同企業様に選ばれています。



株式会社 創美  
SDGsページ



飢餓救済  
ウェブサイトは  
こちら



発行・編集 株式会社 創美 2022年12月

発行人・文責：太野垣 修二



ミックス  
証 | 責任ある森林  
管理を営んでいます  
FSC® C136896